

湖山西人権教育だより

第25号

湖山西地区人権教育推進協議会
発行人 平家 裕一

笑顔で暮らせる 安心・安全な地域づくりのために



湖山西地区人権教育推進協議会
会長 平家 裕一

全ての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利について平等であるとした世界人権宣言の理念は、人類普遍の原理であり、日本国憲法においても、法の下の平等及び基本的人権の保障が定められています。

この理念のもとに、鳥取市では部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消と人権の確保に向けた取り組みを進めてきました。

しかし同問題を是れとする様々な人権問題が依然として存在しており、近年ではインターネット上での悪質な書き込みなどの新たな人権問題も発生しています。

湖山西地区では昨年に引き続き、今年度も全町内で地域懇談会を開催していただき人権について考える時間をいただきました。

障害者差別解消法が施行されて2年目を迎える理解活動は浸透しつつあると思いますが、依然として差別事象がまだ続いている事も現状も認めざるを得ません。

生活弱者への虐待や障がい者への差別事象など各地で発生していることもあり、本当に残念な現状でもあります。お互いに尊重しあう関係が出来れば助け合いや支えあいなどに結びつき笑顔で生活することにつながっていくと思います。

地域での取り組みになることがとても大切で、一人ひとり抱える問題は異なっていますが、みんなで支えあえばいろいろな困難も乗り越えられるのではないかと考えます。

個人的に意識しなくても、言動や行動が人を傷つける場合もあるのではないかと思います。その時にどう行動できるか、行動するかどうか、とも今後の取り組みに影響してくると思います。

勇気を持って、助言や話し合いをしながら、いろいろな人がいることや、そのことを理解し受け止めていく事が、人権問題の解決につながるのではないのでしょうか。引き続き、お互いの尊厳と権利が平等となる活動を継続していきます。皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

「初めて知った!」 「大切なことに気付いた!」 人がつながる。小地域懇談会

「小地域懇談会」は地域の皆さんが身近な人権問題に気づき私たち一人一人に何が出来なのかを考えていく事を目的として各町内会で開催されています。

今年度は主に「知的障がい」を学んでいただきましたが、参加者からは、なかなか学習する機会がないため皆さんが真剣に取り組んでおられ、色々考えさせられた様で、「機会があればまた参加したいし、こういう学習の機会をもっと増やして欲しい」という積極的な意見もいただきました。まだ分からないこともたくさんあるなかで皆さんの意見を聞いていろいろな気づきがあり、とてもいい小地域懇談会になりました。

(関連記事を2・3面に掲載)



北4丁目町内会



かがやき町内会

人権講演会

演題 「あなたも今日から『あいサポーター』
〜障がいを知り、共に生きる〜」

今年度の講演会は、障がいの人権にかかわりのある「あいサポーター研修」を行い約40名の方に参加していただきました。

講演の中では様々な障がいについて事例を用いてわかりやすく説明されたDVDの視聴と、簡単な手話講座が盛り込まれ、大変有意義な講演会となりました。

今回の講演会を聞いて頂いたみなさんは講習後に配布しました「あいサポーターパス」を身につけて頂き、今後の日常生活や、地域活動を通じてサポーターとしての支援をお願いします。



人権講演会を受けて

平成29年11月11日 湖山西地区公民館
講師 あいサポートメッセージャー
社会医療法人「厚会」
ガーデンハウスはまむら
三橋 由希子 氏

11月11日土曜日に湖山西地区公民館で、あいサポートメッセージャーの三橋由希子さんの「あなたも今日から『あいサポーター』〜障がいを知り、共に生きる〜」という講演がありました。

障がいは、視覚、聴覚、言語障がい、そして肢体不自由や内部障がいがあることを知りました。障がいは、他人ごとと考えやすいですが、多様な障がいを正しく知ること、とすれば困っている方に、手助けできるかを考える良い機会になりました。

講習を受けるとあいサポーターの認証を受けることができ、パスが支給されます。サポーター宣言にあるように、パスを身につけて気軽に声をかけやすい環境をつくり、「あいサポーター」の仲間を届け、共に生きるよさを伝えませんか?

推進員 石田 界三

人権現地学習

災害と人権を考える
〜島根原子力発電所〜

「災害と人権を考える」をテーマに参加者30名で島根原子力発電所の見学をさせていただきました。往路の車内では、東日本の地震で被害を受けた福島原発の被害の様子や避難した方の苦勞や生活の様子をDVD視聴し、学習しました。

災害と人権を考える。現地学習に参加して

今回は初めての原発の見学でしたが、島根原子力館で電気がつくられる仕組みなど詳しく知ることができ、その後バスで発電所の中の様子を観ながら見て、事故報道などでなんとなく

推進員 小林 ゆかり



11月11日講演会の様子

あいサポーターとは?

様々な障がいの特性を理解し、障がいのある人に温かく接するとともに障がいのある人が困っているときに「ちょっとした手助け」を行うことにより誰もが暮らしやすい地域社会をつくっていく運動です。



原子炉内の制御棒の説明



3号機原子炉のしくみ



小地域懇談会のようす

～24町内会の取り組みの内容について～



あけぼの町内会

北四丁町内会	6
茶屋西町内会	9
湖東ヶ丘町内会	9
あけぼの町内会	10
白鳥町内会	11
砂丘・学園前町内会	11
砂浜・堀越町内会	11
市住3棟	18
湖山団地	11
4・5・6・7棟	11
かがやき町内会	12
白浜飛行場町内会	12
新田町内会	12
鳥大南団地町内会	13
市住1区町内会	13
湖北町内会	18



茶屋西町内会



白鳥町内会

合理的配慮とは…?

障がいのある人となりの人の平等な機会を確保するために、障がいの状態や性別、年齢などを考慮した変更や調整を行ったり、サービスを提供したりすることを「合理的配慮」といい、それをしないと差別になります。ただし、事業者などはお金がかかりすぎる場合などは合理的配慮を行わなくても差別になりません。

この作品は、スーパーマーケットで働く2人の青年が主人公である。そのひとりには知的障害があるが、子どもの頃には共に喜び、共に学ぶ「大切な友達」であった。しかし、大人になった2人は障害者と障がい者という壁に直面する。2人の成長と職場での人間関係を通して、社会的な課題でもある「合理的配慮」についても触れる。



風の匂い

DVDを視聴後、鳥取市人権教育推進員の方の講話を頂いたり、話し合いを行いました。

- 相手の気持ち・心を大切にすることは社会で暮らす基本であり大変勉強になった。
- 障がい者側だけでなく、健全者側にも立った考え方も必要。
- 心を開いて障がいのある方と接することが大事。
- 日常生活の中では障がい者の方と会う機会が少ないので時々こういう学習会が必要だと思つた。
- 「思い込みと決めつけ」はいけない。
- あいサポートは声をかけられただけでは良いというところをはじめて知りました。
- バリア・壁をなくしていくことが大事。
- 外見だけで人を判断してはいけなし、会話をして相手の事を理解する事が大事だと思つた。
- 聞くだけでなく、体験する研修があると考えがさらに広がっていくと思う。
- 身近に障がい者と接する機会がないためこういう研修があるとあらためて考えるきっかけとなった。



湖北町内会



市住3棟・湖山団地4・5・6・7棟



鳥大南団地町内会

内は参加者の感想



【塔ノ角町内会 10/3/18】
「地域が主役」避難所の開設と運営のしかた」
【作品紹介】
災害時に避難所で仕切っている多くは男性ですが、避難してくるのは女性ばかりではありません。様々な人たちが避難してきます。そのためにも、女性や高齢者の目線から見て配慮すべき点などをあげ、避難所を運営する必要があると思います。誰でも運営出来る様に学びました。
DVDを視聴後、話し合いが行われました。
○必ずしも指定避難場所に行かなくてもいい。
○自分の命を守るのが第一だ。
○防災ガイドブックをよく見て勉強していきたい。
○今後、こういう会には出席していきたい。

【大寺屋町内会 5/14】
【作品紹介】
近年、子どもに対する人権侵害が増加しています。児童虐待件数はここ数年増加の一途をたどっています。児童虐待とは、子どもが幸せに生き成長する権利を守ることは、社会を担っている私たち全ての大人の責務であるという事を伝えていきます。
DVDを視聴後、話し合いが行われました。
○やさしい心で子どもたちを見守りたいと思えました。
○叩いてしつけという人もいますが、なぜ自分が叩かれたか分からないとしつけではないと思えます。



蓮池町内会

大学前町内会

【蓮池町内会 10/13】
【大学前町内会 10/15】
【作品紹介】
ある日、視覚障害のある京子とたまたま同じバスに乗り合わせた乗客は、自分の中にある偏見や差別に気づいていきます。多くの人から受えられた京子自身もまた人の役に立つことで生き甲斐を見つけていきます。
DVDを視聴後、話し合いが行われました。
○知るこの大切さを感じました。
○人にやさしく、勇気を持って障がい者に接していくことの大切さ。
○今まで理解していたと思つたことが説明を聞いてまたまた浅はかだつたと感じました。もっと勉強しなくてはいけないと思つた。

【会員・自治会全体研修会】
平成29年6月17日 湖山西地区公民館
地区人権協会会員・各町内会長・各町内会の人権推進協力員39名を対象に、小地域懇談会開催に向けての事前研修会を行いました。
当日は「風の匂い」のDVDを視聴後、グループに分かれて、DVDを見た感想とか、普段思われている事の感想とかを発表して頂き、最後に鳥取市人権教育推進員の小山邦将氏に「指導を頂き、参加者全員で人権問題に取り組みました。」

平成29年度 湖山西地区人権教育推進協議会
人権啓発推進員
小林由香里さん(R.C.K.)
新 朝子さん(北四丁目)
石田 昇三さん(あけぼの)
井本 佳子さん(学園前団地)
★一年間お疲れ様でした★
★人権啓発推進員活動内容★
○各町内会小地域懇談会の進行
○湖山西地区の各研修会・講演会の運営
○湖東フロンティア研修会への出席
○鳥取市・県主催の研究集会や研修会への参加
○人権教育だより編集・発行
など